

災害への挑戦

知る、考える、防ぐ。

vol.129

マンガでわかる
安全マニュアル
14言語で対応

このコーナーでは、厚生労働省『職場のあんぜんサイト』に掲載された「**ヒヤリ・ハット事例**」を編集して紹介します。あなたの安全を守る情報として、事例を見ながら発生原因や対策について考えてみましょう。

ヒヤリ・ハット事例

床の水拭き作業中、モップの水が電源タップにかかりショートしたため、感電しそうになった。

オフィスの床を水拭きしていたところ、電源タップにモップの水がかかりショートした。水は電気を通すため、もし足元まで濡れていたら危うく感電するところだった。

※ショートとは：一度に大量の電気が流れたことで、発熱や発火が起きる現象



発生原因

・モップの水切りが不十分なまま、電源タップの周辺を水拭きしたこと。
・電源タップを床に置いている場所で水拭きしたこと。

災害防止対策

電気器具周辺の水拭き作業は、水がかからない場所に器具を移動させるか、器具に水がかからないようにモップの水をよく絞ったうえで、十分注意して行うこと。

業種	作業の種類
清掃業	清掃

「職場のあんぜんサイト」（厚生労働省）https://anzeninfo.mhlw.go.jp/index.html をもとに株式会社ホットスタッフ 作成